

自治体のヒートアイランド施策実施状況

(平成14年8月末現在)

仙台市 1 ページ
埼玉県 5
さいたま市 8
千葉市 2 3
東京都 2 5
横浜市 2 8
川崎市 3 0
名古屋市 3 1
京都市 3 2
大阪府 3 5
大阪市 3 8
兵庫県 4 3
神戸市 4 4
広島市 4 5
福岡県 4 6
福岡市 4 7

政令指定都市及びその所在地都道府県25自治体に対して、調査を行い、16自治体より、施策ありとの回答を得た。

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 仙台市

<p>施策名</p>	<p>科学館展示「環境アトリエ」内 『仙台市内の気温情報』コーナー設置</p>
<p>施策の概要</p>	<p>仙台市内小学校より20校を選び、1日の気温変化(1時間毎の気温分布)及び1週間の気温変化、ヒートアイランド現象とは、の3項目につき来館者が閲覧できるように、コンピュータを設置している。 データは、電話回線を利用し、自動測定で科学館に送信させ集約している。</p>
<p>予算措置</p>	<p>平成13年度 当コーナーの設置概算 約5,000千円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>新しい環境に関する情報展示の一つとして、今話題になっている「NO2調査情報」や太陽エネルギーを利用した例などの展示の中で、一つのコーナーとして設置した。 これを検索することにより、市街地や海浜部、内陸部などの気温の違いを比較することができる。子どもたちの環境問題の学習などにも役立つと思われる。 現在は、グラフ表示でデータを提供しているが、地図上にデータを落とすように表示できるように検討している。より地域の差が一目で確かめられるようにしていきたいと考えている。 また、このデータを配信している20校の結果を基に、他の学校や個人などで独自に測定した結果(温度計などを利用して)と比較していくような広がりが出てくるよう望みたい。</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：仙台市科学館 T E L : 0 2 2 - 2 7 6 - 2 2 0 1 F A X : 0 2 2 - 2 7 6 - 2 2 0 4</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 仙台市

<p>施策名</p>	<p>屋上・壁面緑化</p>
<p>施策の概要</p>	<p>公共施設：新築・既存建築物について、屋上・壁面等の緑化を積極的に導入する。 民間施設：建築物等緑化助成制度により工事費の一部を助成する。</p>
<p>予算措置</p>	<p>建築物等緑化助成制度 平成12年度：10,000千円 平成13年度：18,000千円 平成14年度：20,000千円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>公共施設 平成11年度：2箇所 平成12年度：2箇所 平成13年度：1箇所 民間施設(建築物等緑化助成制度利用実績) 平成12年度：10,302千円(7件) 平成13年度：15,227千円(10件)</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：仙台市建設局百年の杜推進部緑化推進課 TEL：022-214-8389 FAX：022-216-0637</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 仙台市

<p>施策名</p>	<p>都市公園整備事業</p>
<p>施策の概要</p>	<p>市民の憩いの場の創出、都市の自然環境の保全、都市景観の向上などを目指し、都市公園を整備する。 多様な需要に応じて、総合公園、地区公園、近隣公園、街区公園、都市緑地など、適切な都市公園の配置を行う。</p>
<p>予算措置</p>	<p>平成 13 年度 7,455,837 千円 平成 14 年度 5,579,352 千円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>都市公園箇所数 1,369 箇所 総面積 1,037ha 市民一人当たり面積 10.72 m² (平成 13 年度末現在) 平成 22 年度における市民 1 人当たり面積 20 m²/人</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：仙台市建設局百年の杜推進部公園課 TEL：022-214-8396 FAX：022-216-0637</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 仙台市

<p>施策名</p>	<p>緑地保全事業</p>
<p>施策の概要</p>	<p>都市緑地保全法に基づく『緑地保全地区』及び杜の都の環境をつくる条例に基づく『保存緑地』として指定された貴重な緑地を保全するため、緑地内での行為の制限や税の優遇措置、さらには、必要に応じて土地所有者の申し出により土地の買い取りを実施している。</p>
<p>予算措置</p>	<p>平成12年度 : 471,149千円 平成13年度 : 473,055千円 平成14年度 : 628,220千円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>施策の実績 緑地保全地区 地区数：1地区 面積：81.0ha 保存緑地 地区数：46箇所 面積：約662ha</p> <p>今後の方針 良好な都市環境の確保を図るため、引き続き緑地の保全を図る。</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：仙台市建設局百年の杜推進部緑化推進課 TEL：022-214-8389 FAX：022-216-0637</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 埼玉県

<p>施策名</p>	<p>地球温暖化対策推進事業</p>
<p>施策の概要</p>	<p>県民、事業者などがそれぞれ主体的に行動し、省エネルギーや省資源に取り組んでもらうよう、地球温暖化防止月間において、街頭キャンペーンやセミナーを開催するとともに、環境家計簿により温暖化防止のための行動実践などを推進する。</p>
<p>予算措置</p>	<p>(平成12年度) 1,855千円 (平成13年度) 1,845千円 (平成14年度) 2,434千円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p><実績> 1 埼玉県版「ストップ温暖化ノート」の配布 14年度は、一般用に加え、子ども用ノートを作成 2 普及啓発 ・街頭キャンペーンの実施 ・地球温暖化対策セミナーの開催 <今後の方針> 引き続き、普及啓発を実施していく。</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：環境防災部環境推進課 TEL：048-830-3033 FAX：048-830-4777</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 埼玉県

<p>施策名</p>	<p>率先実行推進事業</p>
<p>施策の概要</p>	<p>地球温暖化を防止するため、県自ら行う事務・事業に関し、温室効果ガスの排出抑制のための措置について定めた地球温暖化対策実行計画や継続的環境配慮の改善のために認証取得したISO14001に基づき、電気等の使用量の削減や公用車の使用量の削減などに取り組む。 また、環境配慮方針に基づき、公共事業の実施に当たっては環境への負荷をできる限り低減する。</p>
<p>予算措置</p>	<p>(平成13年度) 2,331千円 (平成14年度) 847千円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p><実績> 1 平成 9年度:「埼玉県環境配慮方針」策定 オフィスづくり・公共事業 2 平成11年度:ISO14001認証取得 3 平成12年度:「埼玉県地球温暖化対策実行計画」 オフィスづくりの部分に温室効果ガスの削減目標を追加 <今後の方針> 省エネルギーをはじめとする県の率先実行については、今後とも積極的に推進していく。</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局:環境防災部環境推進課 TEL:048-830-3033 FAX:048-830-4777</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 埼玉県

<p>施策名</p>	<p>都市の緑復活作戦推進事業</p>
<p>施策の概要</p>	<p>ヒートアイランド現象の緩和等を図り、都市生活者に潤いのある生活空間を提供するため、市街地の緑化の方策を検討・実施し、都市における緑の多面的な機能を確保していく。 平成14年度は、学識経験者等の検討委員会による「都市の緑復活作戦基本プラン」の策定と、モデル的に県有施設の駐車場緑化の施工を行う。</p>
<p>予算措置</p>	<p>平成14年度 4,592千円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>平成14年度から開始した事業のため、これまでの実績はない。 今後の方針としては、来年度上半期までに「基本プラン」を取りまとめ、この方針に沿って、現行「ふるさと埼玉の緑を守る条例（昭和54年度制定）」を全面的に見直し、平地林等の緑地保全と、市街地における屋上等の緑化を推進する。</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：環境防災部みどり自然課 TEL：048-830-3095 FAX：048-830-4775</p>
<p>その他</p>	

施策名	(仮称)浦和西部地域体育館建設事業
施策の概要	多様化・高度化が進み、かつ増加しつづける市民スポーツ愛好者のスポーツ活動需要に応えるため体育館の建設を平成12年度から平成14年度末完成予定で進めています。エネルギーの有効利用対策として、自然換気や外気冷房といった自然エネルギーを積極的に活用し、又、水の有効利用の推進として雨水やプールの排水を処理し、雑用水として再利用するとともに、節水機器や節水器具を使い、水資源の節約を図り環境への影響に配慮した省エネルギー性の高い体育館建設整備を進めています。
予算措置	平成12年度～平成14年度(3ヵ年継続費設定) 建設費 8,400,000千円
施策の実績及び今後の方針等	平成12年度着手 平成14年度末完成予定 平成15年4月供用開始予定
担当部課	担当部課名 市民文化部 浦和西部地域複合施設建設準備室 電話 048-829-1895 ファックス 048-829-1969
その他	

施策名	(仮称)プラザウエスト建設事業
施策の概要	<p>多様化・高度化する地域住民の施設ニーズにこたえ、地域を主体とした文化活動や生涯学習活動などに幅広く対応するための複合文化施設を平成15年度から平成16年度にかけて建設する予定です。エネルギーの有効利用対策として、コージェネレーションシステムの導入、又、水の有効利用の推進として雨水の再利用、工業用水(県企業局)の導入を図り環境への負荷に配慮した省エネルギー性の高い複合文化施設を建設する予定です。</p>
予算措置	<p>建設費(予定) 9,200,000千円(債務負担行為額)</p>
施策の実績及び今後の方針等	<p>環境にやさしい施設整備を目指し、地球環境の影響にも配慮した施設をつくります。リサイクル素材を取り入れた仕様も検討中です。</p> <p>平成14年度実施設計 平成15年度着手 平成16年度末完成予定 平成17年4月供用開始予定</p>
担当部課	<p>担当部課名 市民文化部 浦和西部地域複合施設建設準備室</p> <p>電話 048-829-1895</p> <p>ファックス 048-829-1969</p>
その他	

施策名	本庁舎の省エネルギー対策
施策の概要	冷暖房温度の適正化、不用照明の削減及び昼休み時間の執務室（窓口を除く）の消灯を図り省エネルギーに努め、ヒートアイランド現象の解消及び二酸化炭素の排出量削減に寄与する。
予算措置	
施策の実績及び今後の方針等	<ul style="list-style-type: none">・ 庁舎管理上、職員及び来庁者への理解を深めるため「省エネルギー」に関する啓蒙活動。・ 冷房設定温度を上げるため、夏季におけるノーネクタイ運動の提案。
担当部課	担当部課名 財政部管財課 電 話 048 - 829 - 1173 内線 2466 ファックス 048 - 829 - 1990
その他	

施策名	雨水の地下浸透の促進
施策の概要	<ul style="list-style-type: none">・透水性舗装の施工により、雨水を地下へ浸透させる。・雨水集水柵の底を浸透式にして施工する。
予算措置	<ul style="list-style-type: none">・通常の街路工事内で施工するため、特別な予算計上は行わない。
施策の実績及び今後の方針等	<ul style="list-style-type: none">・実績 都市計画道路の歩道を透水性舗装で施工。(自動車出入口部を除く) 低地部を除く、都市計画道路の集水柵底部を浸透式にて施工。・今後の方針 今後もこれまでと同様な方針で整備を進める。
担当部課	担当部局： さいたま市 建設部 街路課 街路事業第1係 TEL： 048 - 829 - 1497 (内 3353) FAX： 048 - 829-1988
その他	

施策名	東浦和第二土地区画整理事業
施策の概要	都市計画道路の歩道部分を透水性舗装により施工する。 民有地の雨水処理は、浸透処理を指導する。 現況の雑木林を活かした近隣公園等の公園整備を行う予定です。
予算措置	(平成 12 年度) 263,113 千円 (平成 13 年度) 132,248 (平成 14 年度) 190,000 表示予算額は、上記施策のための予算ではなく、区画整理事業費を示す。
施策の実績及び今後の方針等	
担当部課	担当部課名 浦和東部区画整理事務所 電話 048-873-0053 ファックス 048-873-3193
その他	特になし

施策名	オープン型民間緑地保全事業
施策の概要	さいたま市みどりの条例に基づき、市内に残る貴重な緑地や良好な自然環境と認められる緑地のうち、市と所有者の理解が得られた緑地をオープン型民間緑地（自然緑地）に指定し、整備して市民に開放している。緑地所有者とは5年間の契約を結び、5年ごとに更新する。固定資産税及び都市計画税は免除、維持管理は業務委託（市の予算）により行われている。
予算措置	13年度 49,279千円 14年度 28,500千円
施策の実績及び今後の方針等	市内に26ヶ所 面積 約9.0 ha オープン型民間緑地のうち継続が不可欠な緑地については公有地化を検討し、保全に務めたい。
担当部課	担当部課名 都市計画部 公園みどり課 電話 048-829-1423 ファックス 048-829-1979
その他	

施策名	クローズ型民間緑地保全事業
施策の概要	さいたま市みどりの条例に基づき、市内に残る貴重な緑地を、クローズ型民間緑地（保存緑地）に指定し、良好な自然環境を確保している。緑地所有者とは5年間の契約を結び、5年ごとに更新している。固定資産税及び都市計画税相当額を補助金として交付し、所有者により維持管理が行われている。
予算措置	13年度 129,010千円 14年度 130,161千円
施策の実績及び今後の方針等	市内に390地区 面積 約63.4 ha
担当部課	担当部課名 都市計画部 公園みどり課 電話 048-829-1423 ファックス 048-829-1979
その他	

施策名	都市公園等整備事業
施策の概要	余暇時間の増大や小中学校の週休 2 日制の導入などにより、より身近にふれあえる憩いの場所やスポーツを楽しむ場所が求められているとともに、災害時の避難場所としての活用を考慮した街区公園、近隣公園、地区公園、総合公園、都市緑道等の都市公園の整備を行う。
予算措置	平成 13 年度 64,135,000 円 平成 14 年度 339,612,000 円
施策の実績及び今後の方針等	街区公園年間 9 箇所、近隣公園 3 箇所、総合公園 5 箇所、緑道 2 箇所の用地取得及び整備工事等。
担当部課	担当部課名 公園みどり課 電話 048-829-1423 ファックス 048-829-1979
その他	

施策名	保存樹木の奨励
施策の概要	次のいずれかに該当し、美観上特に優れた樹木 1 地上面から 1.5 m の高さで幹周り 1.5 m 以上の樹木 2 樹高 10 m 以上の樹木 3 希少価値があり、かつ珍重性に富むと認められた樹木 4 その他理事長が、保存の必要性があると認めた樹木 助成額 幹周り 3 m 未満 5 千円、3 m 以上 1 万円
予算措置	平成 13 年度 468 万円 平成 14 年度 468 万円
施策の実績及び今後の方針等	3 市合併以前から続いており、今後も実施していきたい
担当部課	担当部課名 都市計画部公園管理事務所（さいたま市公園緑地協会） 電話 048 - 887 - 5990 ファックス 048 - 887 - 5982
その他	

施策名	次世代都市システム
施策の概要	<p>北部拠点宮原地区の道路や公園といった都市の基盤整備に複数の次世代都市システムを導入し、その複合化・統合化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自然エネルギー活用システム（太陽光発電システム） ・ 広域水利用システム（雨水利用システム） <p>本システムのヒートアイランド対策としては、隣接街区からの雨水を公園地下に貯水し、公園トイレの洗浄水へ利用する。また併せて給水用ポンプの電源に太陽電池を活用する。さらに公園地下に貯水した雨水を利用して公園内へ散水し、蒸発散を促すことによってヒートアイランド現象の緩和に寄与する。</p>
予算措置	<p>平成14年度一般会計配当予算額 委託料・・・10,000（千円）</p> <p>次世代都市システム設計業務委託に要する経費であり、ヒートアイランド現象の緩和を目的とした予算措置ではありません。</p>
施策の実績及び今後の方針等	<p>平成10年度からシステムの概略設計、基本設計を実施し、平成14年度については、実施設計を予定している。</p> <p>平成15年度から北部拠点宮原地区内の公園において、次世代都市システムの構築に入る予定である。</p>
担当部課	<p>担当部課名 都市開発部 大宮北部まちづくり事務所</p> <p>電話 048 - 647 - 8154</p> <p>ファックス 048 - 647 - 8742</p>
その他	

施策名	新幹線沿線環境空間等整備事業の推進
施策の概要	新幹線及び埼京線の沿線において、騒音・日照等の対策として設けられている環境空間に対し、快適な生活環境を創造するため、地域住民等が利用できる緑地空間を形成する緑地・緑道の整備等を実施する。
予算措置	<p>H13年度 696,824千円 詳細は別紙のとおり</p> <p>H14年度 432,000千円 400,000千円(公園みどり課/下落合地区) 32,000千円(道路建設課/中浦和駅東口地区)</p>
施策の実績及び今後の方針等	<ul style="list-style-type: none"> 下落合地区緑道整備事業・・・環境空間緑道整備事業の一環として、平成11年度より概ね5年を目処に、緑道整備工事、用地取得及び設計を行っている。 H11～H13 用地取得面積 7,869 m² 整備面積 4,614 m² H14(予定) 用地取得面積 1,914 m² 整備面積 2,372 m² 中浦和駅東口環境空間整備事業・・・中浦和駅東口駅前の環境整備として、H13年度に用地を取得し、H14年度に整備を予定している。 H13 用地取得面積 747.85 m² 整備面積 647.55 m² 内谷橋公園整備事業・・・内谷6丁目・7丁目地区の環境空間有効活用に伴う合意書緑地における公園整備をH13～H14にかけて実施。 H13 使用貸借面積 2,575.55 m² 整備面積 2,575.55 m²
担当部課	<p>担当部課名 都市計画部 都市計画課 管理係</p> <p>電話 048-829-1403</p> <p>ファックス 048-829-1979</p>
その他	環境空間に係る土地利用計画及びJR東日本との協議・調整は都市計画課において所掌しているが、具体の整備関係については、各所掌課において担当しています。

施策名	さいたま新都心整備推進事業
施策の概要	<p>高次の都市機能を集積した新たな中枢都市圏を創造することにより、過度の東京への依存を是正することを目的に、自立性の高い都市形成を目指し、旧大宮操車場跡地を含む 47.4ha のエリアを開発したものです。整備にあたっては、都市景観、資源循環、バリアフリー、防災性などに配慮した、安全で快適なまちづくりを目指しています。</p> <p>特にヒートアイランド対策に資する施策としましては、地域冷暖房を導入して、冷暖房・給湯用の蒸気と冷水をエリア内施設に一括供給することにより、エネルギーを効率的に利用する。雨水を地中へ浸透させて樹木への水供給と水の蒸発散を促すため、歩道を透水性舗装とする。エリア内の人工地盤上に、「けやきひろば」や「せせらぎの丘」など緑地を適切に配置して快適な空間をつくる、などがあります。</p>
予算措置	<p>(平成13年度) 138,217 (千円) (平成14年度) 208,896 (千円)</p>
施策の実績及び今後の方針等	<p>都市基盤整備につきましては、現段階でほぼ完了しており、今後も、高レベルでの都市管理マネジメントを実現すべく維持管理に努めていきます。また、今後予定されている民間施設開発に際しては、環境に配慮したさいたま新都心のまちづくりに相応しい施設となるよう、適切な誘導を図っていきます。</p>
担当部課	<p>担当部課名 都市整備課 電話 048-829-1449 ファックス 048-829-1979</p>
その他	

施策名	氷川緑道の整備
施策の概要	<p>氷川参道は本市の歴史的な資源で、およそ2 kmに及ぶケヤキを主体とした並木の緑は都心における貴重な緑の軸を形成していますが、大宮中央通り以南は道路としての機能も持っており、通過交通や違法駐車などの交通問題や並木の緑の問題などを抱えています。</p> <p>そこで、行政と市民が一体となって、氷川参道を将来に引き継ぐためのまちづくり推進の一環として、短期的な交通対策として施工する歩車分離工事の中で、環境に配慮した施策を実施するものです。</p>
予算措置	(平成13年度) 84,000 (千円) (平成14年度) 4,477 (千円)
施策の実績及び今後の方針等	<p>13年度に施工した氷川参道の歩車道分離工事では、雨水を地中へ浸透させて並木の樹木への水供給と水の蒸発散を促すため、透水性(保水機能含む)舗装と排水性舗装を導入しました。</p> <p>今後も、地元まちづくり組織との協働により、参道における歩車分離工事の延伸を含めた地区交通対策の実現に向けて、まちづくり活動を続けていく予定です。</p>
担当部課	担当部課名 都市整備課 電話 048-829-1449 ファックス 048-829-1979
その他	

施策名	ソーラーシステム（東清掃事務所）
施策の概要	ソーラーシステムを導入することにより、ボイラーの使用を軽減する。
予算措置	ソーラーシステムに対する予算措置は特別になし。
施策の 実績及び 今後の方針 等	建築当初（昭和 53 年 6 月）よりソーラーシステムを設置しており、システムを導入した事により年間どれ位のボイラー用燃料の削減及び、ボイラーの使用が軽減されたかの資料等作成していないので数字で表す事はできないが、ボイラー使用は毎日のことなので、かなりの排熱の軽減になっていると思われる。
担当部 課	担当部課名 環境部東清掃事務所 電話 048 - 685 - 0611 ファックス 048 - 687 - 2018
その他	

施策名	(仮称)新大宮聖苑建設事業
施策の概要	(仮称)新大宮聖苑につきましては、周辺環境との調和(建物の一部を屋上緑化とする等)、公害防止(火葬炉の燃料に都市ガスを採用、再燃焼炉及び高性能バグフィルタの設置等)、雨水再利用・地中熱空調利用(地下ピットを利用することで効率性を高める)、生活道路の交通(進入路の整備等)に配慮した施設計画としています。
予算措置	施設建設全体での予算措置のため、ヒートアイランド対策についての金額算出は不可能であります。なお施設建設につきましては、平成15年度竣工に向けて事務を進めています。
施策の実績及び今後の方針等	上記のとおりです。
担当部課	担当部課名 片柳東部整備事務所 電話 048-682-2811 ファックス 048-682-2812
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 千葉市

施策名	新港横戸町線「みどりの道づくり」
施策の概要	海側から山側へ整備する広幅員道路及び隣接緑地・生活道路整備において一体の緑化を図り、以下の効果を得る。 <ul style="list-style-type: none"> ・ヒートアイランド現象の顕著な千葉内陸部への風の通り道。 ・樹木による、地球温暖化の原因である二酸化炭素の吸収効果。 ・都市に緑地軸を形成する。 ・雨水涵養率の向上 ・緑地により、気温を下げる効果
予算措置	(平成11年度) 349,279 千円 (平成12年度) 1,106,979 千円 (平成13年度) 1,023,678 千円 (平成14年度) 1,486,000 千円
施策の実績及び今後の方針等	用地買収 0.5 ha 基本設計 2.0 ha 緑地整備 0.1 ha 平成22年の道路供用開始までに、 緑地整備 A = 4.6 ha 植樹帯整備 L = 2.6 km を整備予定
担当部局	担当部局：建設局道路部特定街路課 TEL : 043 - 245 - 5616 FAX : 043 - 245 - 5619
その他	特になし

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 千葉市

<p>施策名</p>	<p>下水道雨水貯留浸透事業 (平成8年～平成18年まで補助事業として実施予定)</p>						
<p>施策の概要</p>	<p>浸透柵・トレンチ等を設置し，雨水流出抑制を図る。 (浸透事業は流出抑制だけでなく，地下水涵養，河川の流量を確保する機能があることから，ヒートアイランド対策に資する事業としてきさいします。)</p>						
<p>予算措置</p>	<table border="0"> <tr> <td>(平成12年度)</td> <td>126,000千円</td> </tr> <tr> <td>(平成13年度)</td> <td>120,000千円</td> </tr> <tr> <td>(平成14年度)</td> <td>158,000千円</td> </tr> </table>	(平成12年度)	126,000千円	(平成13年度)	120,000千円	(平成14年度)	158,000千円
(平成12年度)	126,000千円						
(平成13年度)	120,000千円						
(平成14年度)	158,000千円						
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>平成13年度までの実績 浸透柵 1,320個 トレンチ 3,595m 平成18年度まで 水環境創造事業 水循環再生型補助事業として進めます。</p>						
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：千葉市下水道局建設部下水道建設課 TEL : 043 - 245 - 5418 FAX : 043 - 245 - 5563</p>						
<p>その他</p>							

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査

東京都

施策名							
施策の概要	別紙 1、2 参照						
予算措置	<p>14年度予算</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">先駆的事業（都道保水舗装、都施設芝舗装化）</td> <td style="text-align: right;">304百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">気候モニタリング</td> <td style="text-align: right;">32</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">都庁舎グリーン化（屋上緑化、太陽光発電）</td> <td style="text-align: right;">70</td> </tr> </table>	先駆的事業（都道保水舗装、都施設芝舗装化）	304百万円	気候モニタリング	32	都庁舎グリーン化（屋上緑化、太陽光発電）	70
先駆的事業（都道保水舗装、都施設芝舗装化）	304百万円						
気候モニタリング	32						
都庁舎グリーン化（屋上緑化、太陽光発電）	70						
施策の実績及び今後の方針等							
担当部局	<p>担当部局：環境局 総務部 企画課 TEL：03-5388-3442 FAX：03-5388-1377</p>						
その他							

東京都における主なヒートアイランド対策

類型	事業名	実施年度	概要	所管局		
緑を増やす	建物の緑化等	都市計画による屋上緑化の推進	13・14	再開発、総合設計などにおける屋上緑化により容積率を緩和・割増する（13年度：赤坂など、14年度：大崎駅など）	都市計画	
		公営住宅の屋上緑化	14	試行（1団地）	住宅	
		下水道施設の屋上・壁面緑化	13・14	13年度木場ポンプ所など約200㎡、14年度：落合処理場など約3万㎡	下水道	
		建築物環境計画書制度	14～	緑化・雨水浸透など自主的な環境計画書を都に提出	環境	
		公共施設の緑化	14	都議会議事堂の屋上緑化（約750㎡）	環境	
		屋上等緑化の推進	13・14	一定の新築・増改築の緑化計画書の提出指導（13年度約11ha）	環境	
	市街地の緑化	環境形成型地区計画（案）	14	同計画決定に際し用途地域等指定基準に基づき容積率の変更を可能とする（同計画は9月を目途に制度化）	都市計画	
		苗木の生産・供給	13・14	苗木を育成し配布する（年間約30万本）	産業労働	
		公営住宅の敷地の緑化	13・14	緑化基準を上回る緑化に努める（年間3千戸建替、13年度緑化率約25%）	住宅	
		道路の緑化	13・14	街路樹（約800本）、歩道植樹帯（約21km）、緑化道路（2箇所）、まちかど庭園（11箇所）等の整備	建設	
		下水道施設の敷地の緑化	13・14	13年度：中川プラント等約1.5万㎡、14年度：新河岸東処理場等約1.6万㎡	下水道	
		公共施設の敷地の緑化	14	東京体育館前広場の緑化	環境	
	公園等の整備	都市公園の整備	13・14	約18ha（年約9ha）	建設	
		海上公園の整備	13・14	新木場、辰巳の森、京浜島（計約2ha）	港湾	
	熱を出さない・冷やす	建物の整備	公営住宅の屋上の外断熱	13・14	年間3千戸建替	住宅
			公営住宅の冷房負荷の減少	13・14	断熱・自然通風に配慮した配置計画（年間3千戸建替）	住宅
			地球温暖化対策計画書制度・建築物環境計画書制度(再掲)	14～	事業活動に伴う温室効果ガスの排出抑制措置などの自主的な計画書を都に提出	環境
		道路敷地の整備	公営住宅の建替に伴う透水性舗装など	13・14	透水性舗装など（年間3千戸建替）	住宅
路面補修工事			13・14	保水性舗装の試験敷設（13年度都庁前、14年度八重洲など）	建設	
路面への散水実験			13・14	下水再生水を保水性舗装へ散水（13年度は配管工事）	下水道	
調査・研究・試験等	建物の緑化等	吸水性材料の開発	12～14	天然資源（草炭など）を利用して高分子ゲルを開発し、屋上緑化での土地改良材としての応用を検討	産業労働	
		ゼオライト製造技術の開発	13	火山灰とガラスカレットから保水性・透水性に富み軽量で腰の強い良質の人工ゼオライトを安価に製造する技術を開発	産業労働	
		火山灰の屋上緑化実証試験	14	三宅島の火山灰をゼオライト化した人工土壌の屋上緑化実証試験	産業労働	
		屋上・壁面緑化技術の開発	14	屋上・壁面緑化に適する植物の選定、生産・維持管理技術の開発	産業労働	
	道路の整備	保水性舗装	13	土木技術研究所における試験	建設	
	全般	モニタリング	14	環境科学研究所（120箇所）	環境	

東京都環境基本計画におけるヒートアイランド対策について

【目標】

2015(平成27)年までに、熱帯夜の発生を現状の30日/年程度から20日/年程度に減少させる。

【ヒートアイランド現象の原因】

	要 因
地表面被覆の人工化	緑地、水面、農地、裸地の減少による蒸散効果の減少 舗装面、建築物(アスファルト、コンクリート面等)の増大による、熱の吸収、蓄熱の増大、反射率の低下
人工排熱の増加	建物(オフィス、住宅等)の排熱 工場等事業活動による排熱 自動車からの排熱
都市形態の変化	都市形態の変化による弱風化 都市を冷やすスポット(大規模な緑地や水面)の減少

【施策の方向】

都市レベルでの対策

モニタリングの強化

- ・ 地域の微気候の実測
- ・ 観測点の拡充

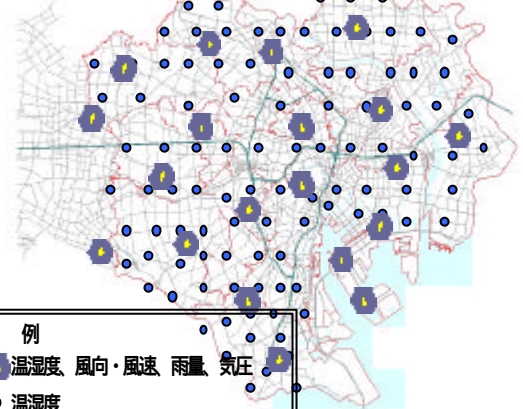
都市を冷やす機能を持つ場所の拡大

- ・ 大規模な緑地、堀、農地などまとまりのある自然的環境を街路の緑化などでネットワーク化

風の道の配慮

- ・ 河川の水辺を生かし、良好な水辺空間の創出など

モニタリング調査地点イメージ



凡 例

- 温湿度、風向・風速、雨量、気圧
- 温湿度

(実際の観測場所を示したものではありません)

街区、建築物での被覆対策

建物敷地の被覆対策

- ・ 建物敷地の緑化、保水性
舗装化などアスファルト舗装を削減

- ・ 道路の被覆対策
- ・ 道路の保水性舗装技術の検討
- ・ 下水再生水の散水
- ・ 緑化方法の検討

建築物の被覆対策

- ・ 建築物の更新にあわせ被覆対策を推進
- ・ 屋上等緑化の推進



人工排熱の抑制対策

(地球温暖化対策)

- ・ 建物物環境計画書制度の活用

ex

- 断熱性能の強化
- 設備機器の効率化

ヒートアイランド対策に資する施策の実施状況調査 横浜市

施策名	雨水の地下浸透対策
施策の概要	雨水の地下浸透を促すため、公園整備や下水道整備、道路の歩道部の工事に際して、透水性舗装の施工や雨水浸透ますの設置を実施しています。
予算措置	雨水の地下浸透対策のみの予算額は算定していません。
施策の実績及び今後の方針等	<p>下水道事業関連の実績</p> <p>平成11年度：透水性舗装8,517㎡ 雨水浸透ます503個</p> <p>平成12年度：透水性舗装8,225㎡ 雨水浸透ます438個</p> <p>平成13年度：透水性舗装806㎡ 雨水浸透ます441個</p> <p>その他、公園整備、道路整備に係る施工実績があります。</p>
担当部局	<p>担当部局：環境保全局環境政策課</p> <p>T E L : 045-671-4103 F A X : 045-641-3580</p>
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の実施状況調査 横浜市

施策名	屋上緑化推進調査事業
施策の概要	都市部を対象とした緑化施策の一つとして、良好な自然環境を創出し、併せてヒートアイランド現象緩和の効果が期待される建築物の屋上での緑化を推進します。
予算措置	平成14年度 調査費 500万円
施策の実績及び今後の方針等	事業スケジュール 平成14年度 調査検討 平成15年度 制度策定、既存公共施設でのモデル緑化実施 平成16年度 支援制度実施
担当部局	担当部局：緑政局緑化推進課 T E L : 045-671-3946 F A X : 045-662-3630
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 川崎市

施策名	屋上緑化技術指針の策定
施策の概要	川崎市内における屋上環境の調査 屋上緑化の技術解析と手法整理 屋上緑化指導の基準及び川崎方式の手法開発 川崎市市庁舎（第1庁舎）の屋上緑化モデル事業の展開 屋上緑化啓発リーフレット作成
予算措置	平成14年度 12,000千円
施策の実績及び今後の方針等	屋上緑化の指導及び推進に役立てる。 屋上緑化助成事業の基礎資料とする。
担当部局	担当部局：川崎市環境局緑政課 TEL：044-200-2380 FAX：044-200-3901
その他	・当件の問い合わせ先：環境局総務部環境調整課 TEL：044-200-2386 FAX：044-200-3921

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 名古屋市

<p>施策名</p>	<p>「ヒートアイランド現象実態調査」(平成12年度) 「名古屋緑化基金建築物等緑化助成制度」(平成14年度) 「緑化施設整備計画認定制度」(平成14年度)</p>	
<p>施策の概要</p>	<p>名古屋市内におけるヒートアイランド現象について、その環境要因等の基礎的データの収集、大型コンピュータによる解析及び解析結果に基づく気候解析図等の作成を行った。(環境省の平成12年度ヒートアイランド現象実態調査の受託業務として実施) 都市におけるヒートアイランド現象の緩和、良好な自然的環境の創出のために、既成市街地における建築物等の緑化を行う方への助成制度を開始。</p>	
<p>予算措置</p>	<p>(平成12年度) 7,000(千円) 環境省より本市が受託し、本市が(社)環境情報科学センターへ委託 予算は、環境省より全額拠出しており、本市の実質的な予算負担は無い。 (平成13年度) 0(千円) (平成14年度) 0(千円)</p>	<p>(平成12年度) 0(千円) (平成13年度) 0(千円) (平成14年度) 4,500(千円) 「名古屋緑化基金建築物等緑化助成制度」のみ。「緑化施設整備計画認定制度」は予算措置無し。</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>平成12年度の実態調査を生かして、今後の対策を進めていきたい。 都市におけるヒートアイランド現象の緩和、良好な自然的環境の創出のために、既成市街地における緑化の推進が求められており、平成14年度より、まちに緑を増やすための支援制度として、「名古屋緑化基金建築物等緑化助成制度」、「緑化施設整備計画認定制度」を立ち上げた。 「名古屋緑化基金建築物等緑化助成制度」は、市民の方々や事業者の方が建物の屋上や壁面を緑化する場合に、面積等に応じて一定金額を助成するもの。 「緑化施設整備計画認定制度」は、既成市街地において事業者等が緑化を推進するために作成した緑化の整備に関する計画を市が認定し、緑化施設の整備を支援するもの。 今後、これら制度の利用を推進し、積極的にまちの中に緑を増やしていく。</p>	
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：環境局環境都市推進部環境都市推進課 TEL：052-972-2684</p>	
<p>その他</p>		

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 京都市

<p>施策名</p>	<p>生け垣緑化助成制度</p>
<p>施策の概要</p>	<p>生け垣を公道に面した場所などに設ける場合に、費用の一部を助成</p>
<p>予算措置</p>	<p>平成11年度 450万円 平成12年度 450万円 平成13年度 300万円 平成14年度 300万円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p><実績> 平成11年度 助成件数 34件 延長 450m 平成12年度 助成件数 15件 延長 223m 平成13年度 助成件数 20件 延長 257m 平成14年度(7月末現在) 助成件数 7件 延長 39m <今後の方針> 要項の変更等により広く市民が利用できるように対応する。</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：京都市建設局水と緑環境部緑政課 TEL：075-222-3589 FAX：075-212-8704</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 京都市

<p>施策名</p>	<p>都市公園整備事業</p>
<p>施策の概要</p>	<p>都市公園等整備7ヶ年計画に基づき都市公園を整備している。</p>
<p>予算措置</p>	
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>本市の都市公園・国民公園箇所数 759箇所 本市の都市公園・国民公園面積 6,564,853 m²</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：京都市建設局水と緑環境部緑政課 TEL：075-222-3589 FAX：075-212-8704</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 京都市

<p>施策名</p>	<p>街路樹維持管理業務</p>
<p>施策の概要</p>	<p>街路樹維持管理 (高木剪定, 低木刈り込み, 交通支障木剪定, 除草, 害虫駆除, 枯損木処分, 補植)</p>
<p>予算措置</p>	<p>400,000千円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>高木 45,673本 低木 763,478株 路線延長 262.3 km 平成14年4月</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局： 京都市建設局緑地管理課街路樹担当 TEL： 075-222-3588 FAX：075-212-8704</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪府

<p>施策名</p>	<p>ヒートアイランド対策検討調査事業</p>
<p>施策の概要</p>	<p>大気常時監視測定局など府域に所在する観測施設の気象データ及び人工衛星（ランドサット）による地表面温度の観測データを広範囲に収集・整理するとともに、土地利用等による気温の実態を調査し、府域におけるヒートアイランド現象の実態を把握する。また、居住者のヒートアイランド現象に関する意識、ライフスタイル等に対する影響、冷房等の使用実態等についてアンケート調査を行い、今後の対策について検討する。</p>
<p>予算措置</p>	<p>（平成14年度）16,862千円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>今年度の調査結果を踏まえ、土地利用状況に合わせた対策について検討するとともに、対策効果について予測シミュレーションする。また、費用対効果面からの検討を行う。</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：大阪府環境農林水産部循環型社会推進室環境管理課 TEL：06-6941-0351（内線3856） FAX：06-6944-6711</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪府

<p>施策名</p>	<p>車道部における透水性舗装の試験施工</p>
<p>施策の概要</p>	<p>透水性舗装は、道路交通騒音の低減効果を発揮するだけでなく、雨水の地下浸透による流出抑制、路面のヒート化現象の抑制などに大きな効果を有しているとされている。この複合的に都市環境の再生に大きく寄与するものと期待される透水性舗装について、大阪府土木部交通道路室・河川室・下水道課の総合的施策として本格的実施に向けての試験施工を現道上において行い、効果を確認するものである。</p>
<p>予算措置</p>	<p>平成14年度 70,000千円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>今年度の試験施工の結果を踏まえ、透水性舗装の実施が有効な箇所の選定を行い、平成15年度以降、モデル事業として実施してゆく予定である。</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：大阪府土木部交通道路室道路環境課環境整備グループ TEL：06-6941-0351（内線2923） FAX：06-6944-6787</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪府

<p>施策名</p>	<p>屋上緑化</p>	
<p>施策の概要</p>	<p>1. 民間施設緑化推進事業 大阪府みどりの基金を活用し、市街地の中にみどりの森をつくるモデルとなる、民間施設の屋上の緑化施設等の整備に対し助成する。</p> <p>2. 屋上緑化促進事業 屋上緑化のさらなる促進を図るため、府内における現況等を把握し、有識者や関係団体などの参画で、諸課題や推奨モデルの検討を行う「屋上緑化促進モデル検討会」を設置するとともに、課題や効果等の検証を行うモデル施設を選定して、整備費の助成を行い、屋上緑化の推奨モデルの提案やパンフレット等による普及を行う。</p>	
<p>予算措置</p>	<p>民間施設緑化推進事業</p> <p>(平成12年度) 15,526千円</p> <p>(平成13年度) 28,788千円</p> <p>(平成14年度) 28,788千円</p>	<p>屋上緑化促進事業</p> <p>0千円</p> <p>0千円</p> <p>32,700千円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>1. 民間施設緑化推進事業助成実績(屋上緑化分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成6年度～13年度 16施設 57,220千円 ・優良な緑化モデルとなりうる民間施設の緑化事業に対して助成する。 <p>2. 屋上緑化促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成14年度新規事業 ・屋上緑化に係る現況データ等の把握、「屋上緑化促進モデル検討会」での検討、実証モデルによる課題検証・効果の実証、屋上緑化の普及促進を図る。 	
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：大阪府環境農林水産部緑整備室</p> <p>TEL：06-6941-0351(内線2744) FAX：06-6944-6749</p>	
<p>その他</p>		

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪市

<p>施策名</p>	<p>民間建築物の屋上・壁面での緑化指導</p>
<p>施策の概要</p>	<p>民間建築物の緑化指導の対象に、屋上や壁面の緑化も加え、緑化の拡大を図る。</p>
<p>予算措置</p>	
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：大阪市都市環境局環境部地球環境課 TEL：06-6615-7639 FAX：06-6615-7949</p>
<p>その他</p>	<p>施策担当部局 計画調整局</p>

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪市

<p>施策名</p>	<p>緑化施設整備計画認定制度の実施 市役所屋上の緑化事業 民間建築物の屋上緑化などへの助成事業</p>
<p>施策の概要</p>	<p>敷地が1,000m²以上で、緑化面積がその20%以上ある場合、固定資産税の特例（支援）措置を講じることにより緑化を促す。 公共施設においてシンボリックな建物である市役所本庁舎の屋上を緑化し、民間における屋上緑化を推進する。 公共道路に面しない民間建築物の屋上緑化へも、緑化事業に対する助成制度を拡大すると共に、植栽の基盤整備費も助成の対象とする。</p>
<p>予算 措置</p>	<p>平成14年度予算 30,000千円 平成14年度予算 5,700千円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：大阪市都市環境局環境部地球環境課 TEL：06-6615-7639 FAX：06-6615-7949</p>
<p>その他</p>	<p>施策担当部局 ゆとりみどり振興局</p>

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪市

<p>施策名</p>	<p>屋上緑化技術に関する検討調査 屋上緑化容積ボーナス制度の創設・運用 民間建築物の屋上緑化などへの助成事業</p>
<p>概要</p>	<p>緑化関連技術の調査研究に基づき、費用対効果の評価基準を定めた屋上緑化に関する設計指針を作成し、市設建築物における屋上緑化を推進する。 屋上緑化面積を1 m²あたり0.2 m²に換算して、有効公開空地面積に参入し、容積率を割増する制度の創設により、屋上緑化を誘導する。</p>
<p>予算 措置</p>	<p>平成14年度予算 5,700 千円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	
<p>担当 部局</p>	<p>担当部局：大阪市都市環境局環境部地球環境課 TEL：06-6615-7639 FAX：06-6615-7949</p>
<p>その他</p>	<p>施策担当部局 住宅局</p>

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪市

施策名	保水性舗装の試行実施
施策の概要	保水性舗装を試行実施し、実用化を目指す。
予算措置	平成14年度予算 30,000千円
施策の実績及び今後の方針等	
担当部局	担当部局：大阪市都市環境局環境部地球環境課 TEL：06-6615-7639 FAX：06-6615-7949
その他	施策担当部局 建設局

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 大阪市

施策名	ヒートアイランド対策等に関する基礎調査 公共施設への ESCO 事業手法の活用検討調査 ヒートアイランド対策評価手法の検討調査
施策の概要	処理水を含む下水道資源によるヒートアイランド現象の対策効果、面源負荷軽減効果について実態調査を行い、今後の計画策定の基礎資料とする。 本市施設における省エネルギー化促進手法として、ESCO 事業を活用した省エネルギー改修工事を導入するため、基礎的な調査を実施する。 ヒートアイランド対策技術の評価手法確立を目指して、3 年計画で大阪地域の気象・地理的特徴を反映したモデルシミュレーションを開発する。これにより、熱帯夜および昼間の最高気温の緩和を目標とする、個々の技術の効果予測を行う。
予算措置	平成 14 年度予算 11,000 千円 平成 14 年度予算 4,000 千円
施策の実績及び今後の方針等	
担当部局	担当部局：大阪市都市環境局環境部地球環境課 TEL：06 - 6615 - 7639 FAX：06 - 6615 - 7949
その他	施策担当部局 都市環境局

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 兵庫県

<p>施策名</p>	<p>屋上緑化等推進事業</p>												
<p>施策の概要</p>	<p>市街化区域内で建築物（建築面積1,000m²以上）の新築を行なう者に建築物の緑化を義務づける条例を施行するとともに、補助制度及び融資制度を創設し、民間における取組を促進する。</p> <p>また、県施設において民間モデルとなる屋上緑化を実施する。</p>												
<p>予算措置</p>	<table border="0"> <tr> <td>条例普及啓発</td> <td>3,028</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>補助制度</td> <td>8,431</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>融資制度</td> <td>42,835</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>県施設モデル緑化</td> <td>7,740</td> <td>千円</td> </tr> </table>	条例普及啓発	3,028	千円	補助制度	8,431	千円	融資制度	42,835	千円	県施設モデル緑化	7,740	千円
条例普及啓発	3,028	千円											
補助制度	8,431	千円											
融資制度	42,835	千円											
県施設モデル緑化	7,740	千円											
<p>対策の実績及び今後の方針等</p>	<p>本年度からの実施であり、当面、現行の事業を展開していく予定。</p>												
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：兵庫県県民生活部環境局自然環境保全課緑化係 TEL：078-362-3145 FAX：078-362-3966</p>												
<p>その他</p>													

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査

神戸市

施策名	神戸らしい総合的な都市緑化施策（現在、検討中）
施策の概要	市民参画と協働による神戸独自の緑化施策を策定する ア）屋上緑化だけでなく総合的な施策を イ）市民とともに策定する
予算措置	平成13年度 100万円 平成14年度 1,500万円
施策の実績及び今後の方針等	平成13年度 ・市職員で構成される「緑生都市研究会」で施策の検討 ・中央小学校での屋上緑化実施 平成14年度 ・「神戸市公園緑地審議会」に屋上緑化を含む「神戸らしい総合的な緑化施策」を諮問し、住民の自主的な緑化の推進や支援策等の総合的な都市緑化施策を検討中。
担当部局	担当部局 （事業部局） 建設局公園砂防部計画課 TEL：078-331-8181（内 4221～3） FAX：078-322-6087 （連絡窓口） 環境局地球環境課 TEL：078-331-8181（内 3617～8） FAX：078-322-6064
その他	

ヒートアイランド対策に資する施策の調査 広島市

施策名	(1) 屋上緑化施設整備事業計画認定制度の適用による支援 (2) 民有地緑化事業補助金制度の適用による助成 (3) 屋上緑化の取組に対する普及啓発 (4) 市役所本庁舎屋上での緑化実験
施策の概要	
予算 措置	ヒートアイランド対策として、平成13年度までに行った事業はありません。 (平成14年度) 11,629 (千円) (内 10,001 (千円) が (財) 広島市動植物園・公園協会分)
施策の実績及び今後の方針等	<p>平成14年度の事業内容 (上記「施策の概要」の説明)</p> (1) 緑化を重点的に推進する地区内の敷地面積 1,000m ² 以上の民間建築物で、地上及び屋上を含めて 20% 以上を緑化した場合に、当該緑化施設に係る固定資産税を軽減する支援制度の適用。 (2) (財) 広島市動植物・公園協会において、市が認定した緑化施設整備計画に基づく工事に係る植物、用土及び植樹柵等に要する経費について、200 万円を限度に当該費用の 2 分の 1 を助成。 (3) 屋上緑化の効果・効用、支援・助成制度などをまとめたリーフレットを作成し、支援・助成制度の対象と思われるビルの所有者等に配布するとともに、制度の概要を説明したパネルを区役所市民ロビーなどで巡回展示。 (4) 本庁舎屋上 (北側 720m ²) で民間事業者の協力を得て、屋上緑化の具体的なプランを提示するとともに、温度低減効果の測定などの緑化実験を実施。 <p>今後の方針 上記認定制度及び補助金制度の適用の促進に努めるとともに、屋上緑化の実験の結果をインターネットなどにより広く公表し、屋上緑化に対する普及啓発に努める。</p>
担当部局	担当部局：広島市環境局環境政策課 TEL：082-504-2187 FAX：082-504-2229
その他	上記施策の事業部局：都市計画局緑化推進部 TEL：082-504-2396 FAX：082-504-2309 (2) の施策は、緑化推進部の外郭団体、(財) 広島市動植物園・公園協会の助成事業となっている。

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 福岡県

<p>施策名</p>	<p>道路緑化環境整備の推進</p>
<p>施策の概要</p>	<p>道路交通の安全性と快適性を確保し自然環境の保全のために、道路植栽の整備と管理を行うことにより、Co2 の吸収や大気の浄化等による環境への負荷の軽減を図る。</p>
<p>予算措置</p>	<p>(平成12年度) 168,600 (千円) (平成13年度) 168,600 (千円) (平成14年度) 168,600 (千円)</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・道路植栽(歩道,中央分離帯)の維持管理(植樹,剪定,施肥,防除) ・道路利用者や沿道利用者にやすらぎを与え、潤いのある都市景観を創造し、道路環境への配慮や生活環境の保全を図るとともに、道路交通の安全性と快適性を確保し自然環境の保全のために、道路植栽の整備と管理を行う。
<p>担当部局</p>	<p>担当部局 : 福岡県土木部道路維持課 TEL : 092 643 3654 , FAX : 092 643 3658</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 福岡市

<p>施策名</p>	<p>緑化対策事業補助金（屋上緑化）</p>
<p>施策の概要</p>	<p>緑化重点地区（市街化区域）内の敷地面積500 m²以上の民有地に対して、20%以上の緑化（外溝、屋上を含む）を行った場合、屋上部に係る緑化施設事業費に対して上限20,000円/m²として、その1/2を補助を行う。但し、助成上限額を1,000,000円/件とする。</p>
<p>予算 措置</p>	<p>平成14年度予算 3,000千円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>平成14年4月より施策開始のため、実績は現在のところなし。 今年度補助金申請予定が3件あり、現在、協議中である。</p>
<p>担当 部局</p>	<p>担当部局：福岡市都市整備局公園緑地部緑化推進課 TEL：092-711-4424 FAX：092-733-5590</p>
<p>その他</p>	

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査 福岡市

<p>施策名</p>	<p>開発行為に対する、雨水浸透施設の設置指導</p>
<p>概要</p>	<p>開発行為に伴い、開発者と公共下水道接続に関する協議を行う場合に、宅内に雨水浸透施設（浸透枳、浸透性舗装等）を設けるよう指導している。</p>
<p>予算 措置</p>	<p>開発行為で行うため、予算は0円</p>
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<p>平成13年度 協議件数 浸透枳設置・・・・・・13件 浸透性塗装施工・・・・・・9件</p>
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：福岡市下水道局建設部計画課開発指導係 TEL：092-711-4503 FAX：092-733-5596</p>
<p>その他</p>	<p>施策担当部局 ゆとりみどり振興局</p>

ヒートアイランド対策に資する施策の状況調査

福岡市

<p>施策名</p>	<p>施策として打ち出していないが、建築局で施工した実績として以下がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋上（壁面）緑化 ・透水性舗装
<p>施策の概要</p>	
<p>予算措置</p>	
<p>施策の実績及び今後の方針等</p>	<ul style="list-style-type: none"> 屋上緑化 <ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅（H13.8竣工） <ul style="list-style-type: none"> 屋上（300m²）・・・約7,800千円 ・博多小学校（H13.3竣工） <ul style="list-style-type: none"> 屋上及びバルコニー（487m²） バルコニー・階段踊場の手摺を利用した壁面（150m²） ・こども総合相談センター（建設中 H15.1竣工予定） <ul style="list-style-type: none"> 屋上及びバルコニーを利用した平面緑化（174m²） ・舞松原公民館・老人いこいの家複合施設（建設中 H15.3竣工予定） <ul style="list-style-type: none"> 屋上を利用した平面緑化（146m²） ・西陵公民館・老人いこいの家複合施設（建設中 H15.3竣工予定） <ul style="list-style-type: none"> 屋上を利用した平面緑化（198.4m²） 透水性舗装 <ul style="list-style-type: none"> ・西部療育センター（H14.3竣工） <ul style="list-style-type: none"> 敷地内透水性舗装（650m²）
<p>担当部局</p>	<p>担当部局：福岡市建築局建築部技術計画課</p> <p>TEL：092-733-5426</p> <p>FAX：092-733-5868</p>
<p>その他</p>	